Shonan Cleanaid Forum

Activity Report 2021

Published by NPO Shonan Cleanaid Forum

湘南クリーンエイドフォーラム　活動報告2021

At the beginning !

　ごみ問題は様々な課題が複雑に絡み合っていて唯一無二の解決策は存在しません。私たち市民セクターはプロパガンダに乗せられることなく、多種多様な情報を取捨選択し、複眼的な視野と公平なバランス感覚を持ちながら、「持続可能かどうか？」、「健全で現実的かどうか？」などの視点を加味しつつ、是々非々の評価とトータル的な判断をする必要があると考えます。私たち(NPO)湘南クリーンエイドフォーラムは「広い視野を持って出来ることから行動する」ことと「長期的な視点をもってフットワーク軽く行動すること」をモットーにして、この問題の最前線で地道に向きあっています。

(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム代表理事　五十嵐実

The future is in our hands !

https://gooddo.jp/magazine/climate-change/global_warming/5818/

　“持続可能な発展”への道のりは、決して平坦なものではありません。それは、人々の価値観やライフスタイルの変革、経済構造の転換、科学的知見への理解、さらには民主主義や平等の考え方の浸透、市民社会の成熟など、社会のあらゆる側面の変革を要する、壮大なプロセスで私たち人類の全存在が試されていると言っても過言ではありません。この壮大なプロセスは、決して1つのセクターだけで完結するものではありません。行政や企業、消費者、投資家、労働者、NPO など、社会の様々な立場にある組織や個人が、プロセスに参加し、学び、協力し、それぞれの役割を果たすことが不可欠なのです。

-内閣府のホームページより抜粋-

2021年度　活動サマリー

2021年度もおかげさまでトラブルなく精力的に活動に取り組むことが出来ました。
長引く新型コロナウィルス禍下にもかかわらず活動回数の合計は55回で延べ参加者は2,073人となりました。

年月日		区分	参加者	活動内容
2021年				
4月	11日	【開催】	90人	第64回調べるビーチクリーン@辻堂海岸
	20日	【運営】	35人	生活クラブ生活協同組合神奈川の環境学習会
	21日	【運営】	21人	生活クラブ生活協同組合神奈川の環境活動
5月	15日	【開催】	26人	第65回調べるビーチクリーン@辻堂海岸
	29日	【講演】	40人	湘南生活クラブ Zoom セミナー
6月	12日	【開催】	30人	第66回調べるビーチクリーン@辻堂海岸
	26日	【開催】	15人	2021年度定期総会
7月	11日	【開催】	26人	第67回調べるビーチクリーン@辻堂海岸
	11日	【開催】	15人	環境学習セミナー（日本プラスチック工業連盟講演）
	11日	【参加】	―	ユニバーサルビーチプロジェクト（バーチャルイベント）
	12日	【講演】	60人	親子活動サークル「ももっこ」で海の紙芝居上演
	15日	【講演】	20人	さがみ生活クラブ Zoom 環境セミナー
	16日	【講演】	45人	海の紙芝居＆ビーチクリーン（ミリオングローバルキッズ）
	17日	【開催】	47人	海の紙芝居＆調べるビーチクリーン・キッズ@鵠沼海岸
	25日	【講演】	50人	「マイクロプラスチック回収実験プロジェクト」で海の紙芝居を上演（主催：ほのぼのビーチ茅ヶ崎）
	31日	【講演】	25人	湘南生活クラブコモンズ平塚環境学習会
8月	8日	中止	0人	第68回調べるビーチクリーン@辻堂海岸海岸
	28日	【開催】	5人	海の紙芝居 Zoom 動画配信
	29日	【共催】	39人	海の紙芝居（手話通訳付き）＆ビーチクリーン@辻堂海岸（Earth＆Me と共催）
9月	5日	【運営】	28人	湘南生活クラブ城下町コモンズ環境活動
	5日	【開催】	10人	ビーチクリーン駅伝＆オール・オーシャンラバーズ・ビーチクリーン Zoom 説明会
	11日	【共催】	28人	10000ピースプロジェクト＆海の紙芝居（地球を守ろう！東京・神奈川と共催）
	12日	【講演】	25人	生活クラブコモンズはだの Zoom 環境セミナー
	25日	【開催】	20人	第69回調べるビーチクリーン@辻堂海岸
10月	2日	【実施】	16人	ビーチクリーン駅伝2021パート1
	2日	【講演】	12人	「湘南ビジョン大学　調べるビーチクリーン＆10000ピースプロジェクト～海の未来を考えよう～」
	3日	【実施】	10人	ビーチクリーン駅伝2021パート2
	3日	【共催】	22人	海の紙芝居＆縁日＆ビーチクリーン@茅ヶ崎サザンビーチ（ゴミ拾いをしよう！と共催）
	9日	【実施】	11人	ビーチクリーン駅伝2021パート3
	9日	【運営】	60人	Green and Blue Challenge Beach Clean in 湘南で調べるビーチクリーンを運営
	9日	【共催】	25人	海の紙芝居＆ビーチクリーン@由比ガ浜（鎌倉アップデートチャレンジと共催）
	10日	【実施】	8人	ビーチクリーン駅伝2021パート4
	16日	【開催】	13人	第70回調べるビーチクリーン@辻堂海岸
	17日	【講演】	40人	第61回茅ヶ崎市民文化祭「紙芝居と朗読の会」で海の紙芝居上演（一つ星高等学院生徒と協働）
	23日	【実施】	21人	ビーチクリーン駅伝2021パート5
	23日	【共催】	17人	海の紙芝居＆ヨーヨー釣り＆ビーチクリーン@片瀬西浜（NPO 湘南ビジョン研究所と共催）
	24日	【実施】	23人	ビーチクリーン駅伝2021パート6
	30日	【実施】	21人	ビーチクリーン駅伝2021パート7
	31日	【実施】	13人	ビーチクリーン駅伝2021パート8
11月	3日	【開催】	438人	オール・オーシャンラバーズ・ビーチクリーン＆第71回調べるビーチクリーン
	3日	【講演】	32人	やまゆり生協環境活動サポート
	7日	【共催】	40人	海の紙芝居＆フランダンス＆ビーチクリーン（フラダンスチーム＆ゴミ拾いをしよう！と共催）
	6日	【実施】	14人	ビーチクリーン駅伝2021パート9
	7日	【実施】	14人	ビーチクリーン駅伝2021パート10
	13日	【実施】	10人	ビーチクリーン駅伝2021パート11
	27日	【参加】	6人	ふるさと清掃運動会@荒川
12月	11日	【開催】	15人	第72回調べるビーチクリーン@片瀬西浜
	11日	【開催】	25人	ビーチクリーン駅伝2021活動報告会
	13日	【出展】	197人	藤沢市環境フェア
2022年				
1月	9日	【開催】	13人	第73回調べるビーチクリーン@辻堂海岸
2月	13日	【開催】	12人	第74回調べるビーチクリーン@辻堂海岸
	19日	【発表】	17人	ふるさと清掃運動会活動報告会
	26日	中止	0人	神奈川県母親大会
3月	5日	【開催】	215人	海ごみ問題スタディツアー
	5日	【講演】	20人	あおぞらおはなし会
	13日	【開催】	7人	第75回調べるビーチクリーン@辻堂海岸
	27日	【開催】	10人	リベンジ春一番金田海岸清掃

調べるビーチクリーンプロジェクト　実施報告

調べるビーチクリーンはごみを拾いながら、ごみを種類ごとにカウントして動向を調査する活動です。そして、ごみ拾い活動のあとに「ふりかえり」という時間を設けて参加者同士でごみの発生要因～ごみの発生抑制対策を考察します。

この活動はその場のごみを綺麗にするだけではなく、参加者にごみ問題を自分事化し行動変容のキッカケとしてもらうことを目的とし、グループに別れて役割分担してもらうことで参加者同士の交流を促進させ、コミニケーションの輪を広げることを目指しています。また、この活動で得られたデータは集積・分析して普及啓発活動に役立てたり、他のセクターとの話し合いの場で定量的なデータとして活用しています。

■活動の様子

1. 受付・開会

2. グループ別け・自己紹介

3. グループの代表者へやり方を説明

4. グループの代表者が他のメンバーへ共有

5. 調べるビーチクリーンの実施

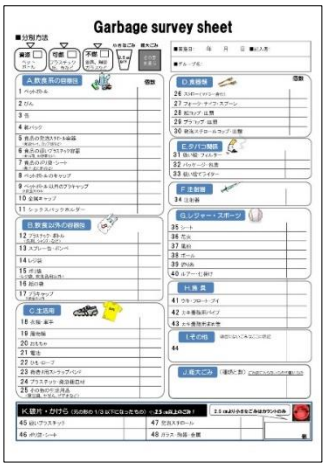
6. 小さなごみ拾いの実施

7. グループごとのふりかえり

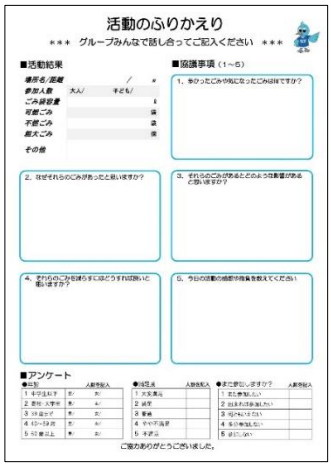
8. 全体でのふりかえり・総括

9. 集合写真撮影・閉会

■ごみ調査シート/ふりかえりシート



調査カード（表面）



ふりかえりシート（裏面）

『調べるビーチクリーン』は米国の NGO オーシャン・コンサーバンシー（Ocean Conservancy）が 1986 年から行っている国際海岸クリーンアップ（International Coastal Cleanup）に準じた調査方法を採用してごみを48品目に分類して数をカウントしていきます。

『ふりかえり』はごみ拾い活動後に参加者同士でごみ問題について話し合ってもらう活動です。ごみ問題に関する知識を深め、問題を自分事化してライフスタイルの変容に繋げてもらうことを目的としています。『調べるビーチクリーン』はただのごみ拾いではなく対処療法と根源療法を組み合わせた普及啓発型環境保全活動です。

調べるビーチクリーンプロジェクト　実施報告

■2021 年活動概要

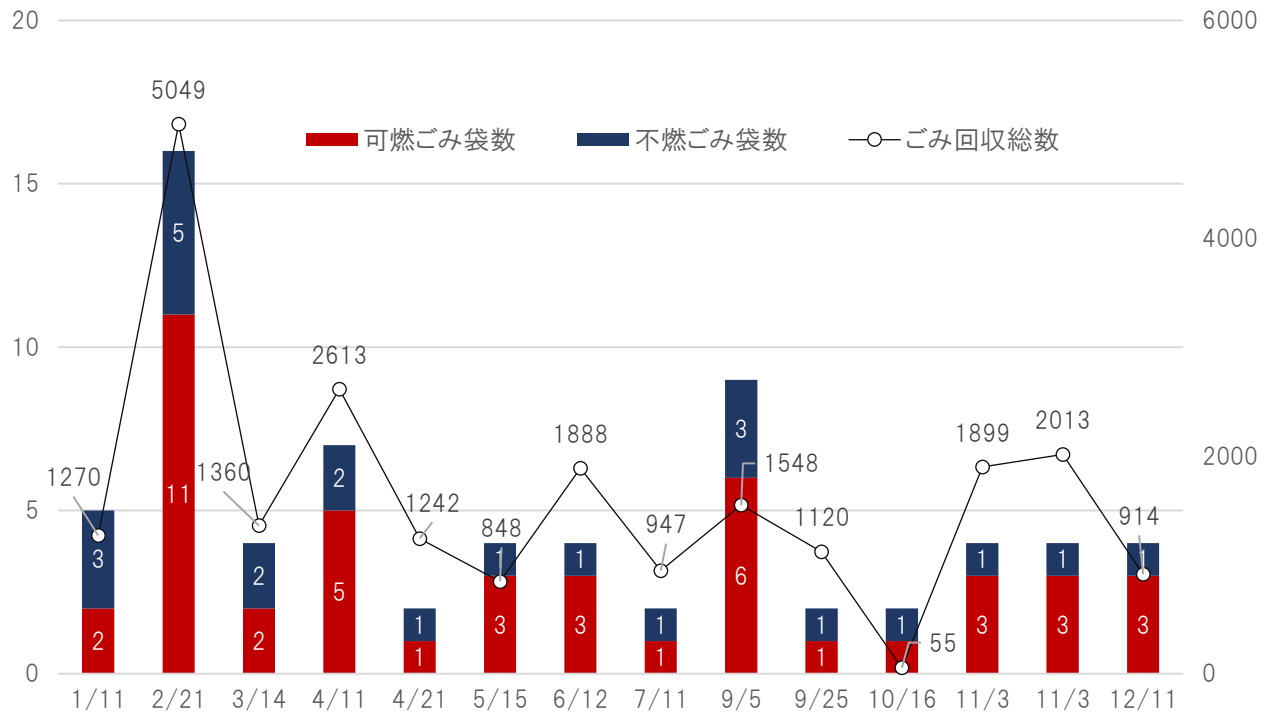
2021年は活動14回、延べ参加者399人の活動で、ごみ回収量69袋（可燃45/不燃24）、ごみ回収数22,766個となりました。

実施日	実施会場	活動団体	ごみ袋数 20L（可燃/不燃）	ごみ回収個数	参加者（大人/子ども）
1/11	藤沢市辻堂海岸	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	5袋(2/3)	1,270個	15人(14/1)
2/21	茅ヶ崎市サザンビーチ	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	16袋(11/5)	5,049個	17人(17/0)
3/14	藤沢市辻堂海岸	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	4袋(2/2)	1,360個	18人(15/3)
4/11	藤沢市辻堂海岸	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	7袋(5/2)	2,613個	90人(74/16)
4/21	藤沢市辻堂海岸	生活クラブ神奈川 (NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	2袋(1/1)	1,242個	25人(25/0)
5/15	藤沢市辻堂海岸	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	4袋(3/1)	848個	30人(28/2)
6/12	藤沢市辻堂海岸	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	4 袋(3/1)	1,888個	34人(31/3)
7/11	藤沢市辻堂海岸	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	2 袋(1/1)	947個	28人(21/7)
8/8	藤沢市辻堂海岸	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	雨天中止	雨天中止	雨天中止
9/5	湯河原町吉浜海岸	湘南生活クラブ城下町コモンズ	9袋(6/3)	1,548個	28人(22/6)
9/25	藤沢市辻堂海岸	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	2 袋(1/1)	1,120個	20人(16/49)
10/16	藤沢市辻堂海岸	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	2 袋(1/1)	55個	13人(13/0)
11/3 11/3	藤沢市辻堂海岸 藤沢市辻堂海岸	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム やまゆり生協	4 袋(3/1) 4 袋(3/1)	1,899個 2,013個	32人(25/7) 36人(30/6)
12/11	藤沢市辻堂海岸	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	4 袋(3/1)	914個	13人(13/0)

※ごみ回収量は 20L のごみ袋数とごみの個数で表しています

■活動別ごみ回収量　※ごみ回収量は 20L のごみ袋数とごみの個数で表しています

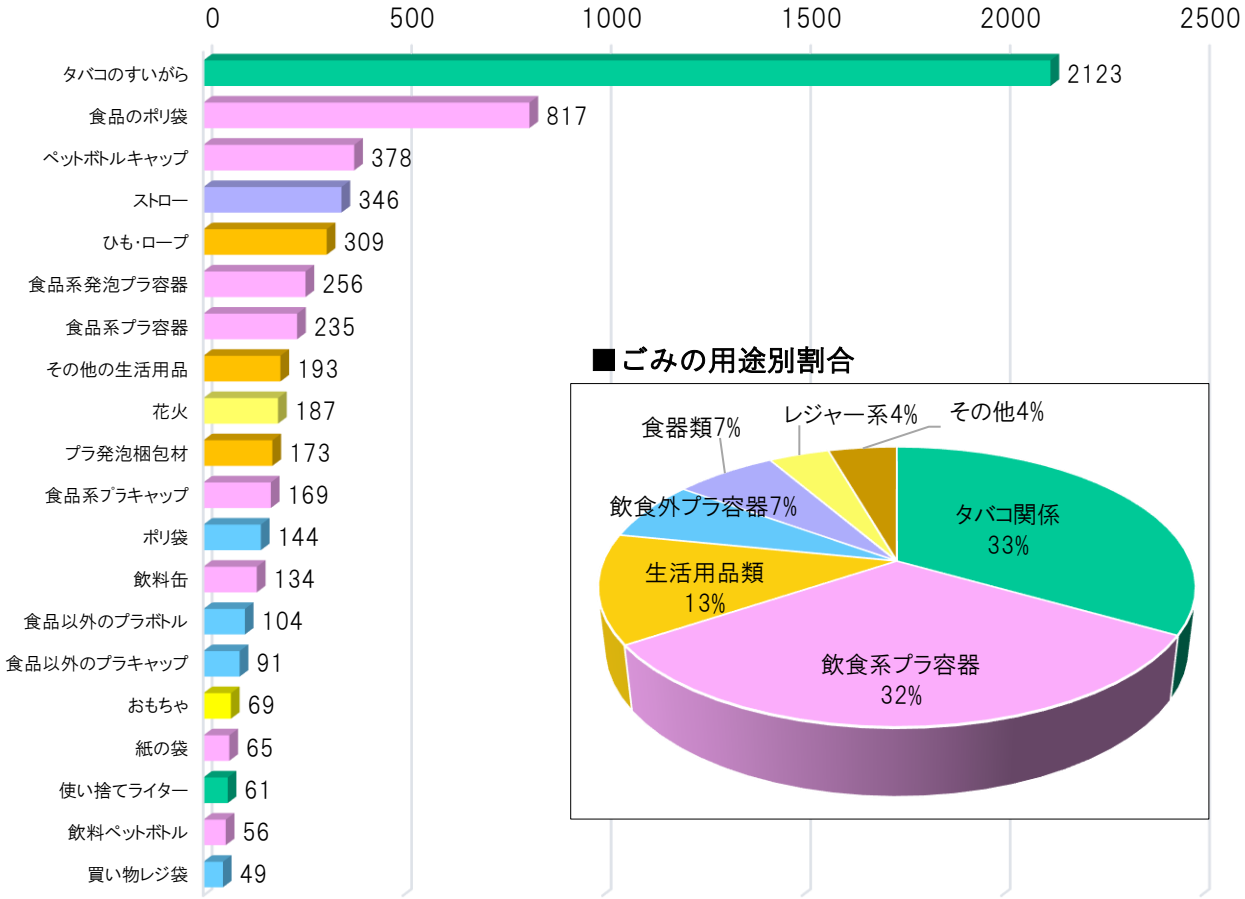
2021年の『調べるビーチクリーン』では2月と9月の回収量が比較的に多く、その他の月が相対的に少ない結果となりました。また、拾われたごみは破片系が多かったために 1 回平均1626個のごみが拾われました。



調べるビーチクリーンプロジェクト　実施報告

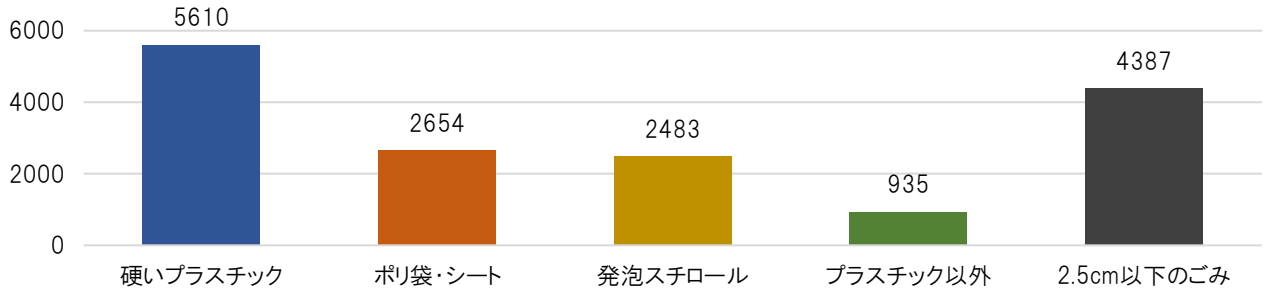
■ごみのワースト20　※粗大ごみと破片・かけら等を除く 22,766 個のごみ回収データから抽出しました

『調べるビーチクリーン』では拾ったごみを①飲食系プラ容器包装、②飲食以外のプラ容器包装、③生活用品、④食器類、⑤タバコ関係、⑥レジャー関係、⑦医療関係、⑧漁業関係の 8 用途に分類し、それをさらに 44 品目に種別してカウントしています。『調べるビーチクリーン』で得られたデータは集積・分析してごみの動向（a.場所の特性、b.シーズン特性、c.経年変化）を定量的に評価する資料として普及啓発に役立てています。



■破片・かけら、2.5cm以下のごみ回収数

『調べるビーチクリーン』では元の大きさの 1/3 程度の大きさになったごみを「破片・かけら」に分類して素材別に4品目に別けてカウントしています。また、2.5cm以下のごみはひとくくりに別途カウントしています。ごみ拾い活動では目に付き易く、拾い易いごみから拾われる傾向がありますのでこれらの破片・かけらごみが多く拾われるケースではフィールドに大き目なごみが少なかったことが推察されます。

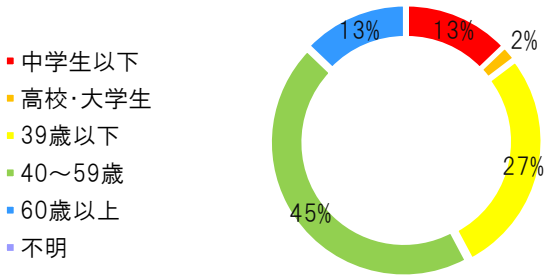


調べるビーチクリーンプロジェクト　実施報告

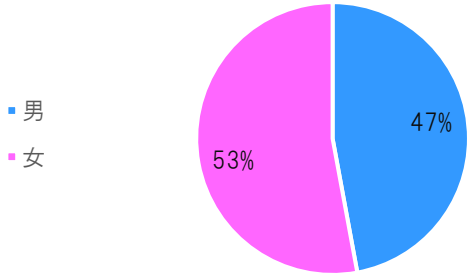
■参加者アンケート　※アンケート対象者327名/有効回答数230名

『調べるビーチクリーン』の参加者にアンケートを実施した結果としましては、社会人の参加が多く、男女比はおおよそ半々で、96%の方から満足以上の回答を頂き、97%の方からはまた参加したいとお答え頂いております。

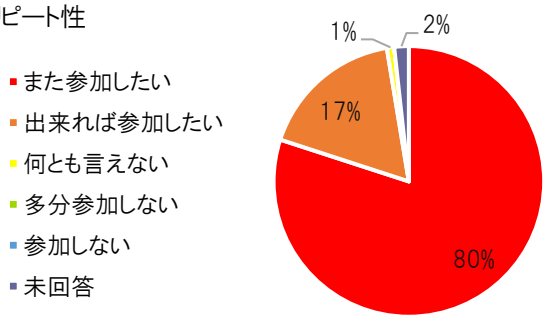
参加者の世代



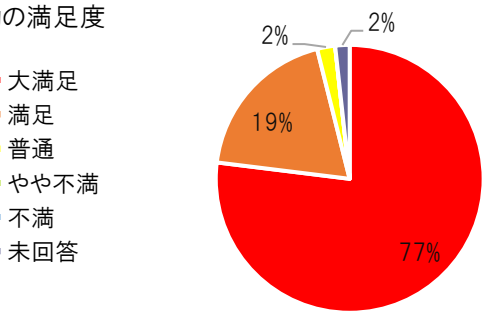
参加者の男女比



リピート性



活動の満足度



■参加者の感想　※一部抜粋

・一見すると綺麗にみえるけど、よく見ると小さなごみが沢山あり驚いた。次は色々なごみを探してみたい。
・マイクロプラスチック問題を情報としては知っていたが今日のような体験をするとことでより実感に繋がった。
・思いのほかタバコの吸い殻が多く驚いた。ペットボトルは少なかったがキャップが多かった。
・普段から分別を意識することが重要だと思いました。・ごみが生きものや人間に与える影響を実感することが出来た。
・みんなで一つのことをやるのは楽しかった。子どもと参加出来て良かった。・やってみたら楽しかった。
・ごみが気になって仕方なくなった。クセになりそう！一度経験することをみんなにオススメしたい。

■スタッフのレポート

小西　麻里さん

調べるビーチクリーンはごみを拾うだけでなく、拾ったごみを分類しカウントします。その後、「どうしてこのごみが海岸にあるのか？」「どこから来たのか？」と「ごみが発生する原因」まで遡って分析します。そうすることによって、参加者は「生活の見直し」にまで思考を進めていくのです。「なんで吸殻が海にあるのかな？」「もっと綺麗にしたいね」と目をキラキラさせてごみ拾いをしてくださる人々を見ると心から嬉しくなります。「また参加します」そんな風に言っていただけることが私達の原動力になっています。

西上　均さん

ビーチクリーンは天候はもちろんコロナの感染状況で開催可否を判断するようになりました。そして開催時にはマスク着用や手指消毒を徹底し、密を避けるよう十分気を付けています。最近は、ご家族連れの参加も目立ち、子どもたちはまるで宝探しのように一生懸命ビーチを歩き回っています。ごみ問題に少しでも関わりたいと積極的に参加される方が増えて嬉しく感じています。でも、あまり堅苦しく考えずに湘南海岸での遠足気分でお友達も誘って楽しく参加して頂ければと思っています。

海ごみ問題スタディツアー　実施報告

■ペットボトルごみのリサイクルプロジェクト

当会は2021年度の藤沢市のミライカナエル活動サポート事業という助成を受託して、『海ごみの再生利用で持続可能な未来創り』というプロジェクトを展開しました。このプロジェクトは日本環境設計(株)さまと協働して調べるビーチクリーン等で回収したペットボトルごみをリサイクルするというスキームです。2021年度は約1,000本(20kg相当)のペットボトルごみをリサイクル工場へ納入しました。

■ペットボトルごみ20kg(およそ1,000本)をリサイクル工場へ納入

拾ったペットボトルごみは中身が残っていたり汚れていたりしています。中身を出してラベルとキャップを取り外し、軽く洗浄した状態のものを一次的に保管してリサイクルの工程に回します。今年度はペットボトルごみを20kg(1,000本相当)リサイクルに回しました。

1. 海岸のペットボトルごみ

2. ビーチクリーンで回収

3. ラベルとキャップを外し洗浄

4. 一次保管場所へ移送

5. リサイクル工場へ移送

■海ごみ問題スタディツアー

『海ごみの再生利用で持続可能な未来創り』プロジェクトの一環として『海ごみ問題スタディツアー』と銘打った環境セミナーを開催しました。新型コロナウィルスの新規感染者数が高止まりするなか実際の参加者数を大幅に減らさざるを得ませんでしたが、Youtubeでの生配信を取り入れたハイブリット形式を取り入れて普及啓発の推進を図りました。

・実施日時:2022年3月5日(土)　10:00-18:00
・実施内容:午前/藤沢市辻堂駅周辺での調べるタウンクリーン
　　午後/ペットリファインテクノロジー(日本環境設計株式会社)での工場見学＆さかなクンの特別講演
・参加者:リアル/27人(大人/21人、子ども6人)、Youtube 視聴者/188人

■助成・後援・公認

協働:日本環境設計株式会社
協力:服部商店株式会社
助成:藤沢市、一般財団法人セブンイレブン記念財団
後援:公益財団法人かながわ海岸美化財団
公認:東京2020オリンピック・パラリンピック組織委員会、神奈川県スポーツ局

All Ocean-lover's Beach-clean プロジェクト　実施報告

All Ocean-lover's Beach-clean は海を愛する心を一つにするために、多くの団体が連携して一斉にビーチクリーンを行う環境保全活動です。日頃はそれぞれ別々に行っているビーチクリーン活動を日時を合わせて一斉に行うことで、海への感謝の気持ちや海の大切さを内外へアピールすることを目指して1年に 1 度実施しています。

■活動概要

実施日時：2020年11月3日(祝・水)　10:00-11:00
実施会場：13会場(鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、小田原市の海岸)
参加者数：14団体、438人(大人317人、子ども121人)
ごみ回収：271袋(可燃166袋、不燃105袋)　※20L 換算
延長距離：7,750m

■実施会場地図

■会場別活動実績

2021年は14団体、438人により延長7,750mのエリアで271袋(可燃/166袋、不燃/105袋)のごみを回収しました。

会場名	主催団体	参加者	ごみ量	距離
1.鎌倉市材木座海岸会場	鎌倉マリンスポーツ連盟(オクダスタイルサーフィング)	58人	53袋	1,000m
2.鎌倉市由比ガ浜海岸会場	鎌倉マリンスポーツ連盟(鎌倉ライフガード)	26人	11袋	600m
3.鎌倉市坂の下海岸会場	鎌倉マリンスポーツ連盟(WETLAND)	70人	85袋	400m
4.鎌倉市稲村海岸	ゴミフェス532	20人	4袋	100m
5.藤沢市片瀬東浜海岸	鎌倉もののふクリーン隊	9人	5袋	500m
6.藤沢市片瀬西浜海岸	(NPO)湘南ビジョン研究所	36人	3袋	50m
7.藤沢市鵠沼海岸	鵠沼おやじパトロール隊	19人	7袋	500m
8.藤沢市引地川河口	HOP HEADZ	7人	1袋	1,000m
9.藤沢市スエヒロポイント	スエヒロローカルビーチクリーン	16人	5袋	500m
10.藤沢市辻堂海岸西側	生活クラブ湘南コモンズ/(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	42人	7袋	500m
藤沢市辻堂海岸東側	やまゆり生協/(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	35人	4袋	500m
11.茅ヶ崎市ヘッドランド	ほのぼのビーチ茅ヶ崎	60人	12袋	1,300m
12.茅ヶ崎市サザンビーチ	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	7人	2袋	300m
13.小田原市酒匂川河口	プラごみゼロチームおだわら	33人	72袋	500m

All Ocean-lover's Beach-clean プロジェクト　実施報告

■会場別詳細 （①主体団体、②担当、③参加者数、④ごみ回収量、⑤活動距離）

1. 鎌倉市材木座海

①鎌倉マリンスポーツ連盟、②オクダスタイルサーフィング/奥田みゆき

③58人（大人51人、子ども7人）、④53袋（可燃27袋、不燃26袋）、⑤1,000m

マイクロプラスチックが貝殻と混在している。美化財団が運営する自走する車両型のゴミ収集機では、細かいゴミを採取することは出来ないのではないか？キャタピラが踏みつけることでかえって細かくしているのではないか？

2. 鎌倉市由比ガ浜海岸

①鎌倉マリンスポーツ連盟、②鎌倉ライフガード/多胡誠

③26人（大人15人、子ども11人）、④11袋（可燃9袋、不燃2袋）、⑤600m

比較的ごみは少なかったですが、その中でも小さなプラスチックごみやタバコのフィルターが多くありました。海岸に訪れる人は多いが、なかなかその人たちを巻き込みながら行うことは難しいなと思いました。

3. 鎌倉市坂の下海岸

①鎌倉マリンスポーツ連盟、②WETLAND　KAMAKURA/熊倉衆一郎

③70人（大人30人、子ども40人）、④85袋（可燃55袋、不燃30袋）、⑤400m

今年も昨年に引き続き、多くの子どもたちと一緒に「きれいな海を未来へ」引き継ぐ活動に参加させて頂きました。

4. 鎌倉市稲村海岸

①ゴミフェス532、②平野理恵

③20人（大人18人、子ども2人）、④4袋（可燃2袋、不燃1袋）、⑤100m

ビーチクリーンをおこなう際には集めたごみをきちんと分別し、袋という資源を無駄にしないよう責任を持ってもらいたいと思います。

5. 藤沢市片瀬東浜海岸

①鎌倉もののふクリーン隊、②大石裕一

③9 人（大人 9 人）、④5 袋（可燃 4 袋、不燃 1 袋）、⑤500m

鎌倉もののふクリーン隊は、平安鎌倉時代から武士(もののふ)が宿敵(ごみ)退治に出陣しています。今回は、一般参加の渡辺さんを入れて 9 名で片瀬東浜に出陣しました。漂着ごみもほとんどなく、勝ち戦になりました。

All Ocean-lover's Beach-clean プロジェクト　実施報告

■会場別詳細 （①主体団体、②担当、③参加者数、④ごみ回収量、⑤活動距離）

6. 藤沢市片瀬西浜海岸

①NPO 法人湘南ビジョン研究所、②伊藤美保

③36人（大人33人、子ども3人）、④3袋（可燃2袋、不燃1袋）、⑤50m

ビーチクリーンはグループに別れごみを収集し、種類ごとに数え、何処からきたごみなのか？などをグループ毎に考え発表頂してきました。また、「理想の海ってどんな海？」のテーマから更にディスカッションを深め、グループごとに活発に意見を出し合い盛り上がりました😊

7. 藤沢市鵠沼海岸

①鵠沼おやじパトロール隊、②小林昭二

③19人（大人16人、子ども3人）、④7袋（可燃4袋、不燃3袋）、⑤活動距離：500m

鵠沼おやじパトロール隊は普段、近隣の児童の安全・安心のために見回り活動を行っている団体です。毎年、地引網などを行うなど海に親しんでおりますが、昨今の海ごみ問題の高まりもあり昨年からこの活動に参加しています。地元の海の清掃を通して暮らしやすい地域の形成に貢献しています。

8. 藤沢市引地川河口左岸

①HOP HEADZ、②細川敬志

③7 人（大人 7 人）、④1 袋（可燃 1 袋）、⑤1000m

9. 藤沢市スエヒロポイント

①スエヒロローカルビーチクリーン、②土田庄一、菅谷哲夫

③16人（大人16人）、④5袋（可燃2袋、不燃3袋）、⑤300m

スエヒロローカルビーチクリーンは毎月第2日曜日に藤沢市のスエヒロポイントでビーチクリーンをおこなっているローカルサーファーが主体の団体活動です。今回は定例の活動日ではなかったので人数が少な目となりましたが楽しく参加させて頂きました。

10. 藤沢市辻堂海岸（東側）

①生活クラブ湘南コモンズ、NPO 法人湘南クリリーンエイドフォーラム、②巻上文子、五十嵐実.

③42人（大人30人、子ども12人）、④7袋（可燃4袋、不燃3袋）、⑤700m

辻堂海岸東岸は(NPO)湘南クリーンエイドフォーラムと生活クラブ湘南コモンズとの共催で実施しました。その他に生活クラブかわさきコモンズなどのメンバーも加わって、元気な子どもたちと一緒に和気あいあいと「調べるビーチクリーン」をおこないました。

All Ocean-lover's Beach-clean プロジェクト　実施報告

■会場別詳細 （①主体団体、②担当、③参加者数、④ごみ回収量、⑤活動距離）

10. 藤沢市辻堂海岸（西側）

①やまゆり生協、NPO 法人湘南クリーンエイドフォーラム、②加藤稔、五十嵐実

③参加者：35人（大人29人、子ども6人）、④4袋（可燃3袋、不燃1袋）、⑤500m

辻堂海岸の西岸は(NPO)湘南クリーンエイドフォーラムとやまゆり生協さまとの共催で午後に実施しました。三世代にわたる参加者で「調べるビーチクリーン」をおこない、そのあと「ふりかえり」にたっぷり時間をかけて海ごみ問題対策などをみんなで話し合いました。

11. 茅ヶ崎市ヘッドランド

①ほのぼのびーち茅ヶ崎、②近藤健治

③60人（大人49人、子ども11人）、④12袋（可燃12袋）、⑤1300m

横断幕は会場(海岸)の目立つ場所に掲示して頂き、集合写真撮影時に使用させて頂来ました。ZOOM も入って見たのですが、色んな方が同じ内容で ZOOM をしていたようで良くわかりませんでした。

12. 茅ヶ崎市サザンビーチ

①NPO 法人湘南クリーンエイドフォーラム、②古川伸一

③7人（大人7人）、④2袋（可燃1袋、不燃1袋）、⑤300m

サザンビーチは、目立ったごみが見当たらなかったため、マイクロプラスチックを中心に拾いました。活動が終わった後は有志がビーチで焚火をし、焼芋等を食べながら懇親会を実施しました。参加者それぞれの環境問題等に対する意見を交換でき有意義な時間となりました。

13. 小田原市酒匂川河口右岸

①プラごみゼロ　チームおだわら、②最勝寺朋子

③33人（大人30人、子ども3人）、④72袋（可燃39袋、不燃33袋）、⑤500m

海岸に棲む生き物や海の生態系への影響を考えて、これからもなるべく人の手でプラスチックや金属片などのごみだけを取り除いていきながら、地元の皆さんと海のプラスチック汚染を止めるために私達が生活の中でできることを考えていけたらいいなと思っています。

■助成・後援・公認

助成：エフピコ環境基金

後援：公益財団法人かながわ海岸美化財団

公認：東京2020オリンピック・パラリンピック組織委員会、神奈川県スポーツ局

ビーチクリーン駅伝プロジェクト　実施報告

ビーチクリーン駅伝は神奈川の自然海岸150kmを11のパートに分けて、1 日に1パートずつ、延べ11日間かけてビーチクリーンして周る日本一長い環境保全活動です。実施するエリアは三浦半島の東京湾側と相模湾全域に跨り、13市町（三浦市、横須賀市、葉山町、逗子市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、平塚市、大磯町、二宮町、小田原市、真鶴町、湯河原町）、100以上の海岸におよびます。この活動は広域な沿岸を一括清掃し、その状況を調査することを目的とするとともに、各海岸の利用者やローカルセクターと繋がり、地域全体をワンボイス化することを目的としています。

■活動概要

実施日時：2020年10月2日(土)開始 － 11月13(日)終了（期間中の 11 日間）
実施場所：神奈川県の自然海岸150km
延参加者：延べ161人
ごみ回収：可燃ごみ469袋、不燃122袋、合計591袋（30L）、ペットボトル3,586本、レジ袋415枚

■活動エリア・ごみ回収量

※地図上のカラーブロックは各パートごとのごみ回収量で1ブロック/ごみ袋10袋を表しています

■活動実績

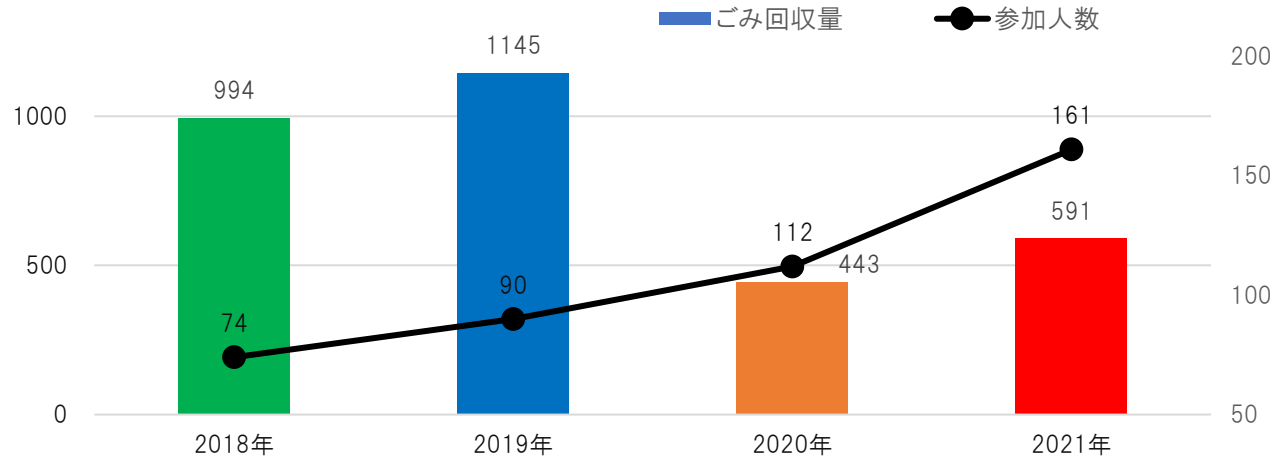
2021年は延べ参加者161人で30Lのごみ袋換算で591袋（可燃/469袋、不燃/122袋）のごみを回収することができました。そのうちペットボトルが3586本、レジ袋は415枚でした。また、実際に活動した距離の累計は55110mとなりました。

エリア	沿岸自治体	実施距離	参加者	可燃ごみ	不燃ごみ	ペットボトル	レジ袋
パート1	横須賀市	2,020m	16人	58袋	10袋	447本	44袋
パート2	横須賀市、三浦市	7,450m	10人	87袋	30袋	748本	43袋
パート3	三浦市	1,220m	11人	37袋	7袋	173本	33袋
パート4	三浦市、横須賀市	1,290m	8人	20袋	5袋	219本	16袋
パート5	横須賀市、葉山町、逗子市	4,730m	21人	17袋	6袋	28本	15袋
パート6	鎌倉市、藤沢市	10,400m	23人	5袋	3袋	8本	2袋
パート7	藤沢市、茅ヶ崎市、平塚市	8,300m	21人	49袋	7袋	332本	40袋
パート8	平塚市、大磯町、二宮町	6,350m	13人	28袋	14袋	112本	27袋
パート9	二宮町、小田原市	7,500m	14人	53袋	14袋	442本	69袋
パート10	小田原市、真鶴町	3,800m	14人	84袋	20袋	801本	93袋
パート11	真鶴町、湯河原町	2,050m	10人	32袋	6袋	276本	33袋

ビーチクリーン駅伝プロジェクト　実施報告

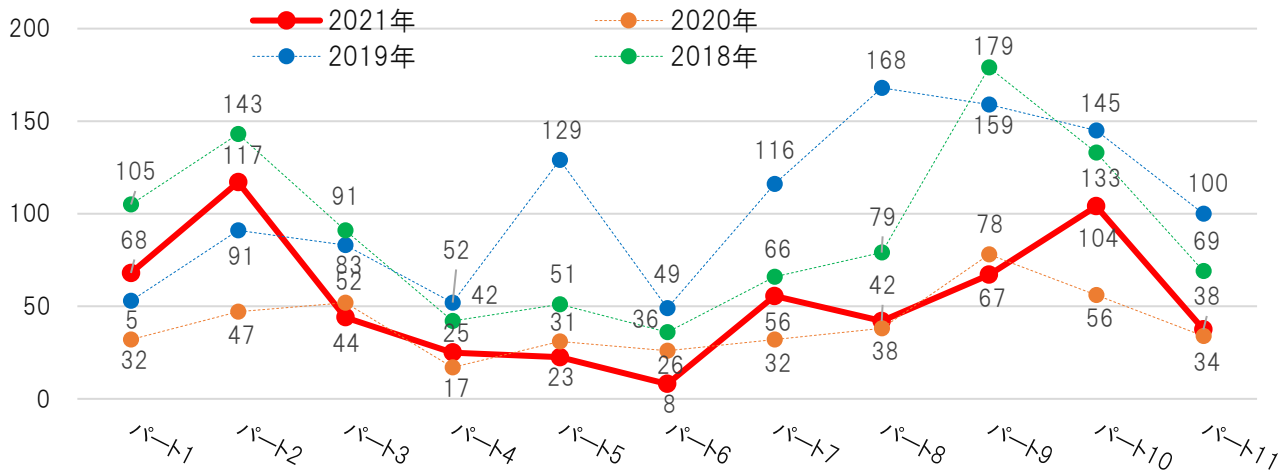
■ごみ回収量と参加者の推移

2021年のごみ回収量は2020年に比べると３割強増えていますが、参加者も4割強増えていますので海岸の状況にはあまり変わりがなかったのではないかと推察されます。それとは逆に2018年と2019年は参加者が少なかったにも関わらずごみの回収量が多く、海岸のごみ量が非常に多かったことが推察されます。



■パート別のごみ回収量の推移

この活動では概ね序盤と終盤にごみが多く、中盤は比較的ごみが少ない傾向を示しています。今後のデータ推移に依りますがごみの量は地勢的な要素に加え来浜客や沿岸部の人口にも関係があるように思われます。



■ごみの分別・カウント

この活動ではごみを可燃（プラスチック、紙類、布類）と不燃（金属類、ガラス、陶器類）に2分別し、各海岸ごとに回収量（30L ごみ袋数）をカウントします。加えてペットボトルとレジ袋はその数を数えてデータを集積しています。

ごみのホットスポットを発見！

自然物と人工物（ごみ）を分離

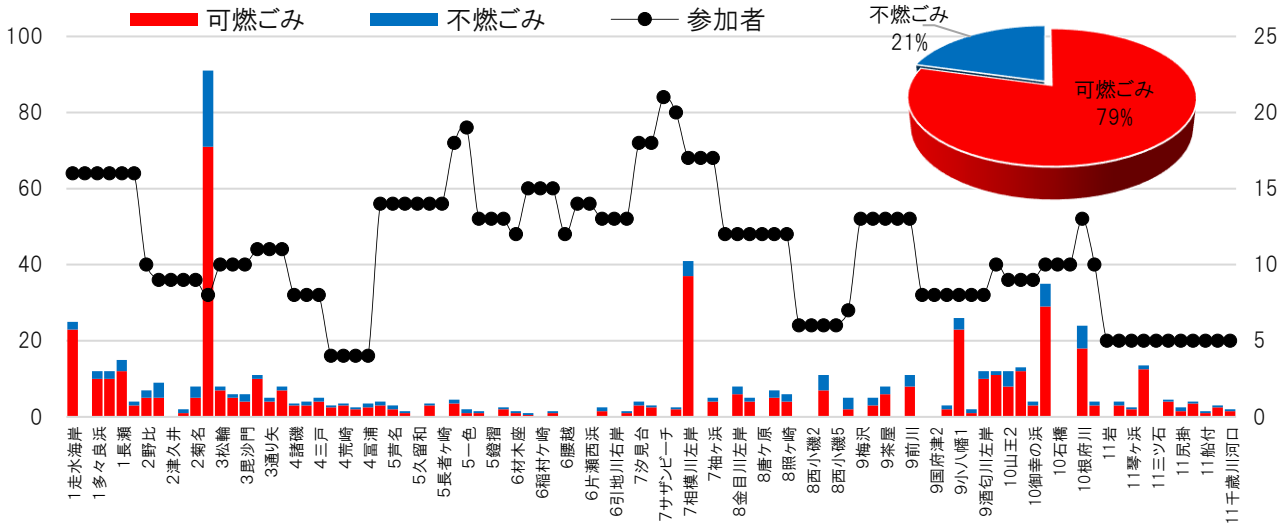
可燃ごみ、不燃ごみを分別

ペットボトルとレジ袋をカウントしつつ回収

ビーチクリーン駅伝プロジェクト　実施報告

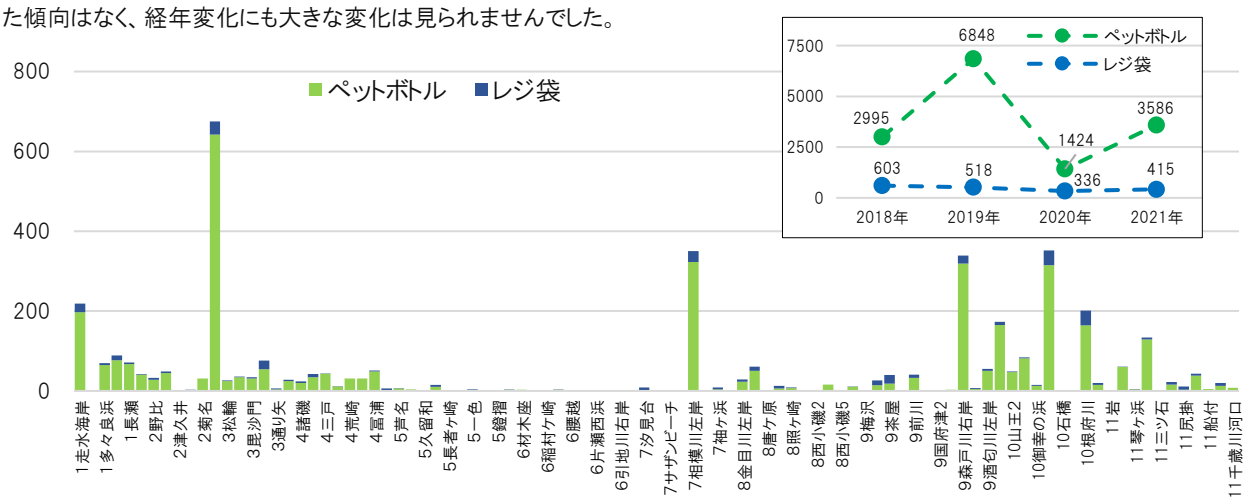
■海岸別のごみ回収量（30L ごみ袋数）

ごみの多い場所と少ない場所には極端な差があり、ワースト1だった金田海岸は 8 人の参加者のおよそ 2 時間の活動で 91 袋分のごみを回収していますので一人あたりに換算すると 11.3 袋だったのに対して、パート 5 の湘南エリアは一日ごみを拾っても一人あたり 0.3 袋分の回収量でした。また、回収したごみの内容は 8 割近くが可燃ごみ（プラスチック、衣類、紙）という結果でした。



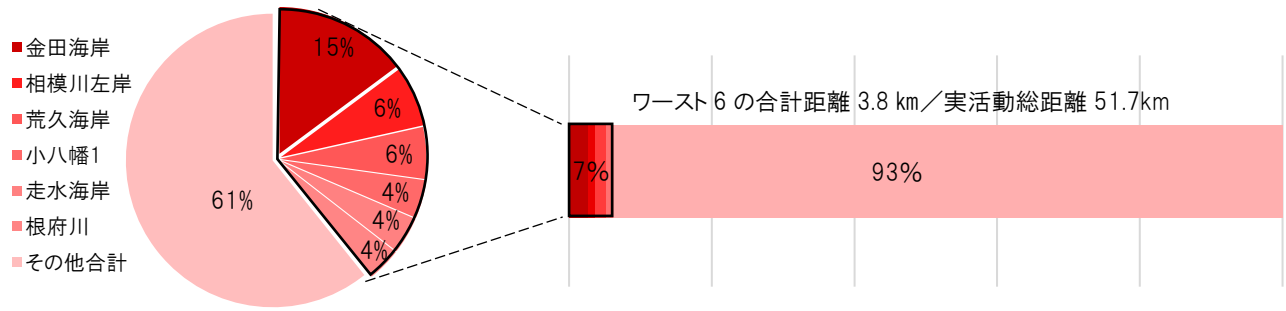
■海岸別のペットボトルとレジ袋の回収量/回収量の推移

ペットボトルごみの回収傾向はごみ全体の回収傾向とほぼ同じ傾向を示しています。（上記グラフ参照）　一方、レジ袋には際立った傾向はなく、経年変化にも大きな変化は見られませんでした。



■ごみ回収量ワースト5の回収割合

活動エリアの 7%にあたるワースト 6 ポイントで回収したごみの合算量は回収量全体の 40%近くにのぼりました。海岸のごみの状況は多いところと少ないところの差が大きい傾向がみられます。



ビーチクリーン駅伝プロジェクト　実施報告

■パート別活動結果1～4(①海岸、②日時、③参加者)

パート1.（回収ごみ68袋）

①走水海岸→観音崎→多々良浜→燈明堂→長瀬→久里浜

③10/2(土)　7:30京急馬堀海岸駅集合～17:20京急久里浜駅解散

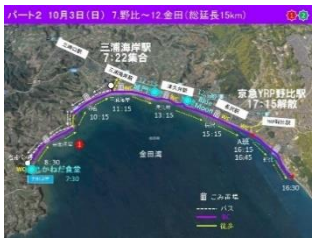
③スタッフ/古川伸一、古川葉月、小西麻里、大石裕一、布瀬川幸子、一般参加/11人　　計16人

パート2.（回収ごみ117袋）

①金田→菊名→三浦海岸→津久井→長沢→津久井海岸→野比

②10/3(日)　7:20京急三浦海岸駅集合～17:00京急 YRP 野比駅解散

③スタッフ/有賀正義、古川伸一、小西麻里、塚本百合子、小川淳、一般参加/5人　　計10人



パート3.（回収ごみ44袋）

①雨崎→松輪→剱崎→毘沙→宮川→通矢→城ヶ島

②10/9(土)　9:15京急三崎口駅～17:45京急三崎口駅解散

③スタッフ/古川伸一、小西麻里、塚本百合子、小川淳、八幡雅浩、一般参加/6人　　合計11人

パート4.（回収ごみ25袋）

①諸磯→油壷→三戸浜→和田長浜→荒崎→長井→冨浦

②10/10(日)　9:15京急三崎口駅～16:40京急三崎口駅解散

③スタッフ/有賀正義、古川伸一、加藤英人、宮崎隆行、大野貴子、一般参加/3人　　合計8人

ビーチクリーン駅伝プロジェクト　実施報告

■パート別活動結果5～8（①海岸、②日時、③参加者）

パート5.（回収ごみ38袋）

①佐島→芦名海岸→秋谷海岸→久留和海岸→長者ヶ崎・大浜→一色海岸→森戸海岸→鐙摺→逗子海岸

②10/23（土）　7:15JR 逗子駅岸集合～17:15JR 逗子駅解散

③スタッフ/古川伸一、古川葉月、小川淳、加藤英人、山崎誠二、一般参加/16人　　合計21人

パート6.（回収ごみ8袋）

①材木座→由比ガ浜→稲村ケ崎→七里ガ浜→腰越→片瀬東浜→江ノ島→片瀬西浜→引地川河口→辻堂海岸

②10/24（日）　7:30JR 鎌倉駅集合～16:40JR 辻堂駅解散

③スタッフ/古川伸一、小西麻里、森重博、布瀬川幸子、宮崎隆行、一般参加/18人　　合計23人

パート7.（回収ごみ70袋）

①辻堂海岸→汐見台→中海岸→サザンビーチ→南湖→相模川河口左岸→相模川右岸→袖ヶ浜

②10/30（土）　7:30JR 辻堂駅～16:45JR 平塚駅解散

③スタッフ/古川伸一、古川葉月、小西麻里、小川淳、八幡雅浩、一般参加/16人　　合計21人

パート8.（回収ごみ42袋）

①海岸：虹ケ浜→金目川河口左岸→金目川河口右岸→唐ケ原→北浜→照ヶ浜→西小磯→袖ヶ浦

②10/31（日）　7:30JR 平塚駅～16:50JR 二宮駅解散

③スタッフ/古川伸一、宮沢有理子、小川淳、八幡雅浩、内田かおり、一般参加/8人　　合計13人

ビーチクリーン駅伝プロジェクト　実施報告

■パート別活動結果9～11（①海岸、②日時、③参加者）

パート9.（回収ごみ67袋）

①袖ヶ浦→梅沢→越地→茶屋→押切→前川→国府津→小八幡→酒匂川河口左岸

②日時11/6(土)　7:30JR 二宮駅集合～17:00JR 国府津駅解散

③スタッフ/有賀正義、古川伸一、古川葉月、小西麻里、小林克司、一般参加/9人　　合計14人

パート10.（回収ごみ104袋）

①山王→万年→御幸の浜→荒久→石橋→米神→根府川→江之浦

②11/7(日)　7:15JR 国府津駅集合～1645JR 根府川駅解散

③スタッフ/古川葉月、塚本百合子、小川淳、加藤英人、布瀬川幸子、宮沢有理子、佐藤敬、一般参加/7人　　合計14人

パート11.（回収ごみ38袋）

①岩海岸→大ヶ窪･白磯→琴ヶ浜→三石→番場浦→高浦→尻掛→福浦→船付→吉浜→千歳川河口左岸

②11/13(土)　9:50JR 真鶴駅集合～16:30JR 真鶴駅解散

③スタッフ/有賀正義、小西麻里、古川葉月、加藤英人、宮沢有理子、山崎誠二、木村かずや、一般参加/3人　　合計10人

■参加者の感想

宮沢有理子さん

海が大好きで、友人に誘っていただいたことがきっかけで、初めてビーチクリーン駅伝に参加させていただきました。今までは海を見て癒されておりましたが、ごみがこんなに沢山あることを知り衝撃を受けました。今まで気づかなかった自分が恥ずかしくなりましたが、ビーチクリーンを通して沢山の人と出逢い、みんなで一緒にごみを拾うのが楽しくなり、自分の気持ちも浄化されました。これからも 1 人でも多くの人と一緒に参加したいです。

山岸正克さん

自称「ガチ好き」なのに2022年はコロナ禍でいつもの「平時週末の森林ボラ活」や「有事週末の災害ボラ旅」が叶わず、ビーチクリーン駅伝に初参戦となりました。エントリー後に毎朝 2 時間、週末は5～6時間のタウンクリーンで鍛えて本番に臨みましたが、4回参加後に発熱してダウン（PCR 検査は陰性）。ビーチクリーン駅伝の過酷さに口ほどにもなくやられました。でもスタッフのみなさんのおかげで満喫できて感謝です。来年またお会いしましょう！

ビーチクリーン駅伝プロジェクト　実施報告

■スタッフのレポート

古川葉月さん

ビーチクリーン駅伝が始まった 2017 年からずっと参加しています。何度か足を運ぶうちにどこにどんな感じのごみが多いなど海岸の特徴を知ることが出来ました。なかなか体力使うので大変なこともありますが毎年の楽しみとなっています。沢山の方々に興味を持っていただいたことも嬉しく思います。神奈川の海の魅力も再確認できました。

塚本百合子さん

大好きな海にごみが落ちているのは悲しいな、でもどうしたらいいのだろう…と思っていたところこの活動を知り、参加し始めてから早くも5年目を迎えました。じっくり海と向き合い，仲間と語り，各地の美味しいご飯も食べて絆が深まる2か月間。毎年楽しみにしているイベントの一つです。 まだまだごみが蓄積している所もありますが，少なくなってきている海岸もあり，年々仲間が増え活動の輪が広がっていることを実感しています。

■支援先さまからのコメント

エフピコ環境基金さま

日頃より環境活動に尽力されておられる団体の皆様に改めて敬意を表します。貴団体の活動は、地域の方々やご家族での参加が多く、アットホームな雰囲気で参加のしやすさが魅力の一つだと感じております。2021年には当社社員も44名が参加させていただきました。活動を通して、環境問題を自分事としてより身近に考えるようになり、我々の今後の事業活動にも変化を促していきたいと考えております。当基金を活用していただくことにより、環境活動が楽しく持続可能な形で力強く広がっていくことを期待しております。

日本プラスチック工業連盟さま

プラ工連は「海洋プラスチック問題の解決」には、実情に合った発生源対策を愚直に行うことが最も重要と考えています。また、実情にあった発生源対策のヒントは、必ず現場にありますので、神奈川県の自然海岸150km を調査する本活動を積極的に支援すべきと考え支援してきました。また、自ら参加し、実体験することにより発生源対策を考える必要があると思い、2年間で、完全踏破すべく、本年度は 6 回参加させていただきました。神奈川の自然海岸の状況がよくわかりました。また、本活動は、観光的要素もおり、今まで知らなかった神奈川の魅力を再発見することもできました。今後も、支援させていただきますので、ご協力を宜しくお願い致します。

■助成・寄付・後援・公認

助成：エフピコ環境基金

寄付：日本プラスチック工業連盟

後援：公益財団法人かながわ海岸美化財団

公認：東京2020オリンピック・パラリンピック組織委員会、神奈川県スポーツ局

■総評

この活動も今年で5回目となりました。海岸の状況は前回同様に全体的にはごみが少なく綺麗な場所が多かったです。しかし、局所的にはごみの多い海岸もあり、「ごみは無いところにはないが、有るところにはある状態」でその差が極端でした。ごみが多かった場所は相対的にはあまり人が訪れないような場所、潮の満ち引きなどの影響を受けづらくごみが移動しにくい場所（吹き溜まりやテトラポットなどの人工物がある場所等）、それと河川の河口付近などでした。今後、この活動を通して得た知見を基にして効率なごみ回収活動に繋げていきたいと考えております。

一方、参加者は前回の約50%UP ととても多くの方にご参加頂きました。毎年、大きなトラブルなく実施できているのは参加者の皆さまとスタッフたちとのフレンドリーな連携の賜物です。この活動は辛い工程をみんなで乗り越えることで、メンバー同志の絆が深まり大きな充実感にも繋がっていると思います。このような人と人の繋がりが活動を継続させる大きな原動力となっております。次回のビーチクリーン駅伝もどうぞ宜しくお願いいたします。

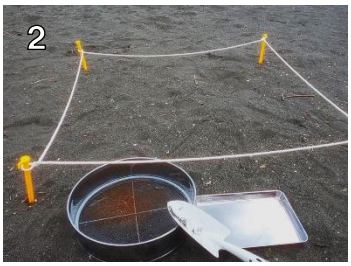
10000ピースプロジェクト　実施報告

一見すると綺麗に見える海岸も足元の砂浜を目を凝らしてみると小さなごみが所かしこにあることが判ります。10000ピースプロジェクトはこのような細分化した破片ごみをターゲットにしたビーチクリーンです。5mm以下のプラスチックごみはマイクロプラスチックと呼ばれ人体への影響も懸念されていますが、この活動ではプラスチックごみ問題を肌感覚で実感して、自分事化してもらうことを目的としています。

■手軽に一人で実施

この活動は一人で手軽に実施でます。1㎡のごみをザルなど使って取り切って1ピースとカウントします。SNS へ＃10000ピースプロジェクと付けてピース数と場所を投稿してもらい集計しています。2022年2月22日現在でピース数は683．5ピースとなりました。

1．実施する場所の選定

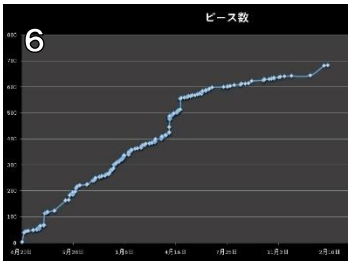


2．1㎡の実施エリアを設定

3．ザルを使って砂ごと濾す

4．1㎡のエリアを綺麗にして終了

5．Facebook の交流グループへ投稿

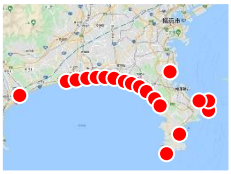


6．実施したピース数をカウント

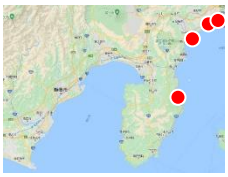
■全国へそして色々な人たちへ

この活動は神奈川県を中心に少しづつ全国へも広がっています。小さなお子さまが砂遊び感覚で楽しんだり、ハンディキャップを持たれた方にもご参加頂ける手軽な環境保全活動です。

神奈川県全域

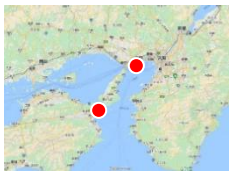


静岡県伊東市

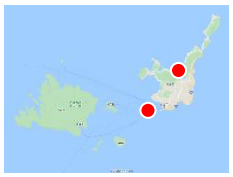


千葉県勝浦市

兵庫県神戸市、香川県鳴門市



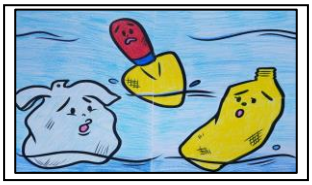
沖縄県石垣島、竹富島



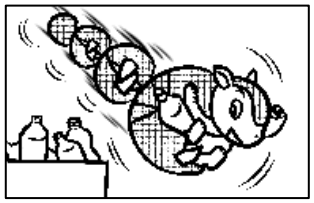
海の紙芝居プロジェクト　実施報告

2021年度、紙芝居による普及啓発活動を開始しました。オリジナルの脚本をもとに素朴なタッチのイラストを起こし、一つ星高等学院の皆さんに授業の一環として彩色して頂きました。デジタル一辺倒な世の中で紙芝居のような人間味のあるアナログなツールが今の子どもたちのこころを掴み環境問題への関心に繋げています。

■身近な生活でのごみ問題をテーマにしたストーリ



『スコプーとペトコとレジブーの大冒険』
色々な事情で持ち主と離れ離れになってしまった、おもちゃのスコップの「スコプー」、ペットボトルの「ペトコ」、レジ袋の「レジブー」の3人は大きな川で出合い、一緒に海へ向けての旅を開始しました。



『ごみの見張り番マジロー』
街の丘の上に住むアルマジロのマジローはごみの見張り番です。ある日、街のごみが海に流れでていないか心配になって見に行くことにしました。そこでマジローは色々な原因でごみが発生していることを知りました。

■いろいろな活動と一緒に実施

紙芝居の上演時間は10分ほどです。クリーン活動と紙芝居を組み合わせて子どもたちに楽しみながら環境問題を身近なものとしてもらいました。スタートしたばかりのプロジェクトですが色々な団体から上演依頼を受けました。

年月日		区分	参加者	主催・共催	内容
2021年					
7月	12日	紙芝居上演	60人	親子活動サークル「ももっこ」	紙芝居「スコプー、ペトコ、レジブーの大冒険」を上演
	16日	紙芝居上演	45人	ミリオングローバルキッズ	ビーチクリーンイベントで紙芝居「スコプー、ペトコ、レジブーの大冒険」を上演
	17日	紙芝居上演	47人	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	調べるビーチクリーン・キッズで「スコプー、ペトコ、レジブーの大冒険」を上演
	25日	紙芝居上演	50人	ほのぼのビーチ茅ヶ崎	マイクロプラスチック回収実験プロジェクトで海の紙芝居を上演
8月	28日	動画配信	5人	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	紙芝居「スコプー、ペトコ、レジブーの大冒険」を Zoom で配信
	29日	紙芝居上演	39人	Earth＆Me	ビーチクリーンイベントで紙芝居「スコプー、ペトコ、レジブーの大冒険」を上演
9月	11日	紙芝居上演	28人	地球を守ろう！東京・神奈川	10000ピースプロジェクトで紙芝居「スコプー、ペトコ、レジブーの大冒険」を上演
10月	3日	紙芝居上演	22人	ゴミ拾いをしよう！	ビーチクリーンイベントで紙芝居「スコプー、ペトコ、レジブーの大冒険」を上演
	9日	紙芝居上演	25人	鎌倉アップデートチャレンジ	ビーチクリーンイベントで紙芝居「スコプー、ペトコ、レジブーの大冒険」を上演
	17日	紙芝居上演	40人	茅ヶ崎市民文化祭	「紙芝居と朗読」で一つ星高等学校生と協働で海の紙芝居を上演
	23日	紙芝居上演	17人	(NPO)湘南ビジョン研究所	ビーチクリーンイベントで紙芝居「スコプー、ペトコ、レジブーの大冒険」を上演
11月	7日	紙芝居上演	40人	フラダンスチーム＆ゴミ拾いをしよう！	ビーチクリーンイベントで紙芝居「スコプー、ペトコ、レジブーの大冒険」を上演
2022年					
3月	5日	紙芝居上演	20人	(NPO)とことこ	「あおぞらおはなし会」で紙芝居「スコプー、ペトコ、レジブーの大冒険」を上演

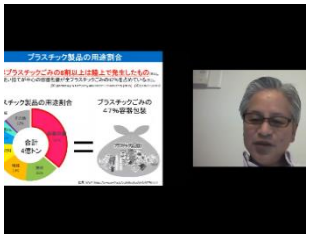
■助成・後援・公認

助成：積水ハウスマッチングプログラム2021年度助成事業

普及啓発活動・活動紹介

当会は現場活動から得た知見をもとにひっ迫したごみ問題の実情をお伝えしています。参加者の皆さまに Think globally, Act locally な見識を啓発し、ごみ問題を自分事化→行動変容に繋げてもらうことを目指しています。

年月日		区分	参加者	主催・共催	内容
2021年					
4月	20日	リアル講演	35人	生活クラブ生活協同組合神奈川	「ごみ問題の基礎知識」というテーマで講演
5月	29日	リモート講演	40人	湘南生活クラブ	オンライン学習会で「街・川・海のごみ問題」というテーマで講演
7月	11日	リモートセミナー	15人	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム	日本プラスチック工業連盟　加藤専務理事の講演会を主催
	11日	バーチャルイベント	—	須磨ユニバーサルビーチプロジェクト	集まれ!!全国ユニバーサルビーチの集い@XR クラウドビーチ に参加
	15日	リモート講演	26人	さがみ生活クラブ	「プラスチックごみ問題の基礎知識」というテーマで講演
	31日	リアルセミナー	40人	湘南生活クラブコモンズひらつか	「プラスチックごみ問題学習会」で講演
9月	12日	リモート講演	25人	湘南生活クラブコモンズはだの	「海洋ごみ問題の基礎知識」というテーマで講演
10月	13日	パネル展示	197人	藤沢市	ふじさわ環境フェアでパネル出展
2022年					
2月	19日	リモート報告会	17人	ふるさと清掃運動会	ふるさと清掃運動会報告会で団体活動発表
3月	5日	ハイブリットセミナー	150人	(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム 日本環境設計(株)	「海ごみ問題スタディツアー」を主催



メディアでの活動紹介

当会の活動がメディアにも注目され取材されました。

「ミネスタウェーブ」は、社会課題に目を向けた、東海大学の学生が制作するドキュメンタリー番組です。湘南ケーブルネットワークをはじめ、神奈川県全域の J:COM テレビ局他、全国 10 局のケーブルテレビ局で放送されています。

「サスティナ WAVE」はフジテレビのアナウンサーが、サステナブルや SDGs について体感する番組です。誰でも気軽にできて、日々のくらしを豊かにするような実践的なアイデアを紹介して SDGs の波を起こすことを目指した地上波番組です。

番組名	ミネスタウェーブ	サスティナ WAVE
放送媒体	ケーブルテレビ	地上放送
放送日	2021年7月	2021年10月
番組内容	五十嵐代表理事の日頃の環境保全活動に密着したドキュメンタリー。	局アナの徳田氏に調べるビーチクリーンを体験してもらい海ごみ問題を警鐘。
制作	湘南ケーブルネットワーク	フジテレビジョン
撮影・編集	東海大学文化社会部	(株)バンエイト

団体メンバー

湘南クリーンエイドフォーラムは沢山の人たちに支えられさまざま事業を展開しています。団体のコアメンバー（運営委員等）の多くは普段さまざまなビジネスフィールドで活躍し、空いた時間に無理のない範疇で活動をサポートしています。

■理事：五十嵐実（代表理事）、高田誠一（副代表理事）、古川伸一　**■監事：**關根晴雅　**■顧問：**有賀正義

■オブザーバー：東京農工大学高田秀重教授、東京海洋大学兼弘春之名誉教授、環境コンサルタント栗岡理子氏、
映像ディレクター佐竹敦子氏、Surfrider Foundation Japan 代表理事中川淳氏、
藤沢市せっけん推進協議会事務局長篠原貴代美氏、フジテレビジョン CSR 室長木幡美子氏

■運営委員：赤崎真由、新井信二、有賀正義、五十嵐実、五十嵐愛子、今泉博政、大石裕一、小川淳、小西麻里、小林秀光、
關根雅晴、高田誠一、高田晴美、竹ノ内健一、塚本百合子、中川香、西上均、二瓶広司、古川伸一、古川葉月、
森重博（あいうえお順）

■21年度会員：個人正会員/23名、個人賛助会員/4名、団体正会員/3名、団体賛助会員/1 名　合計31名

メンバー募集・寄付協賛のお願い！

湘南クリーンエイドフォーラムは「きれいな海を未来へ引き継ぐ」ことをミッションにして、年間を通して沢山の活動を行っています。この活動を拡大し社会貢献度を上げていくために現場活動をサポートして頂ける方（運営委員）や活動に賛同してご支援（寄付・協賛）して頂ける方を随時募集しています。

■運営委員：当会の様々なイベントの運営業務や現場活動のサポートをして頂ける方を募集しています！
「海を守りたい」、「社会貢献したい」などの意欲をお持ちの方、出来る時に出来ることをお手伝いしてください。
※イベントスタッフには日当・交通費を支給させて頂きます。

■年度会員：当会に賛同してご支援・ご協力頂ける個人・団体を募集しています！
・個人正会員/年会費5,000円（継続2年目4,000円、3年目以降3,000円）　※総会の議決権が付与されます
・個人賛助会員/年会費2,000円
・団体正会員/年会費30,000円（継続2年目25,000円、3年目以降20,000円）　※総会の議決権が付与されます
・団体賛助会員/年会費10,000円

■寄付協賛：当会に賛同して資金援助や物品支援して頂ける個人・団体を募集しています！　※金額・物品は任意です
・寄付/事業経営・イベント運営など様々な用途で有効に使用させて頂きます。
・協賛/イベント・プロジェクトの運営に有効に使用させて頂きます。

■入金先情報：
・銀行名/ゆうちょ銀行　・口座名/トクヒ）ショウナンクリーンエイドフォーラム　理事五十嵐実
・支店名/一三八（イチサンハチ）　・店番号/138　・区分/普通預金　・口座番号/1650461　・記号/11380

湘南クリーンエイドフォーラムは「きれいな海を次世代へ引き継ぐ」ことをミッションにして活動しています

★★★★★★★ お問合せ ★★★★★★★

(NPO)湘南クリーンエイドフォーラム　事務局
〒251-0047 神奈川県藤沢市辻堂 6-18-19-304
info@shonan-cleanaid.org ／ 0466-65-1840